和文著書 · 原著

1. 片山直之、鈴木 圭:

ヒト成熟血液細胞の多分化能

日本小児血液学会雑誌 21(5-6):199-207, 2007

2. 片山直之:

多発性骨髄腫の診断と治療の進歩

日本検査血液学会雑誌 9(3):343-350, 2008

3. 鈴木 圭、大石晃嗣、伊野和子、菅原由美子、関根隆夫:

Linezolid 投与後に意識障害を伴う低ナトリウム血症を発症した急性骨髄性白血病の1例.

日本感染症学会雑誌 82(1):38-42, 2008

4. 鈴木 圭、伊野和子、菅原由美子、水谷実、関根隆夫、片山直之:

Virchow Robin 腔へ波及した急性骨髄性白血病の中枢神経浸潤.

臨床血液 49(5):340-343, 2008

5. 山口素子:

NK-cell lymphoma in Asia 限局期鼻 NK/T 細胞リンパ腫の治療.

臨床血液 49(8): 553-558, 2008

6. 和田英夫、野村英毅:

【血栓止血の臨床 研修医のために】DIC の治療

日本血栓止血学会誌 19(3):348-352, 2008

7. 松本剛史、和田英夫:

【血栓止血の臨床 研修医のために】DVT/PE の診断・治療マーカー(フィブリン関連マーカーを中心に).

日本血栓止血学会誌 19(1):22-25, 2008

8. 松本剛史、和田英夫:

DIC 診断における FDP/D ダイマーの有用性と限界.

日本血栓止血学会誌 19(3):397-401, 2008

9. 山口素子:

【悪性リンパ腫 診断と治療の進歩】病態と治療 NK/T 細胞リンパ腫.

日本内科学会雑誌 97(7): 1595-1601, 2008

10. 松崎晋平、真口宏介、高橋邦幸、潟沼朗生、小山内学、浦田孝広、深澤光晴、土屋貴愛、一箭珠貴、栗田 亮、安保義恭、中村文隆:

無石胆嚢炎の臨床像

日本消化器病学会雑誌 105(12):1749-1757, 2008

11. 濱田康彦、田中匡介、松田信介、永井盛太、野田知宏、小坂 良、青木雅俊、青田卓実、豊田英樹、鈴木英明:

内視鏡的摘除により保存的に加療し得た魚骨による大腸穿通の1例

日本消化器病学会雑誌 105(7):1049-1054, 2008

12. 出口 晃:

地域住民の医療福祉に対する温泉の活用.シンポシウム「温泉病院を軸とした地域医療連携の構築-生活習慣病予防対策への積極的参加-」.

日本温泉気候物理医学会誌 72(1):21-22, 2008

13. 美和千尋、杉村公也、白石成明、田中紀行、川村陽一、出口 晃、鈴村恵理、岩瀬敏:

温泉飲水が胃電図および心拍変動に与える影響.

日本温泉気候物理医学会誌 71(3):161-166, 2008

14. 片山直之、伊藤尚美、海野 啓:

【血液疾患診療に役立つ実践マニュアル これだけはぜひ知っておきたい血液疾患診療の基礎知識】臨床医が習得するべき血液の基礎知識 白血球系

Modern Physician 27(4):429-432, 2007

15. 片山直之、鈴木 圭:

【多発性骨髄腫の病態と診断の進歩】骨髄腫幹細胞は存在するか? 血液・腫瘍科 57(2):164-168, 2008

16. 片山直之、海野 啓、田野俊介:

【骨髄増殖性疾患 今、最も注目される血液疾患の最前線】骨髄増殖性疾患の病態・診断・治療 本態性血小板血症の診断と治療(解説/特集)カレントテラピー 26(6):500-503, 2008

17. 片山直之、杉本由香、伊藤尚美:

私のこの一枚 赤芽球系前駆細胞と思われる細胞の増生が見られた急性パルボウイルス B19 感染症の一例

血液フロンティア 18(5):693-696, 2008

18. 片山直之、藤枝敦史:

【骨髄不全症をめぐる最近の進歩】重症再生不良性貧血の治療指針 血液・腫瘍科 56(2):162-167, 2008

19. 荒木裕登、片山直之:

【造血器腫瘍とエピジェネティクス】 ヒト造血幹細胞の自己複製とエピジェネティックな 制御機構

血液フロンティア 18(11):1701-1708, 2008

20. 山口素子:

【悪性リンパ腫 臨床で遭遇する問題とその対応指針】血管免疫芽球性 T 細胞リンパ腫のマネージメント.

血液・腫瘍科 57(1): 49-54, 2008

21. 山口素子:

【悪性リンパ腫診療 update in 2008 最新のエビデンスに基づく診断と治療】悪性リンパ腫を極める 各病理組織型に基づく治療法 NK/T 細胞リンパ腫.

内科 102(2): 322-325, 2008

22. 山口素子:

【新規治療薬による造血器腫瘍診療の変化】びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫.

診断と治療 96(5): 929-935, 2008

23. 山口素子:

【EB ウイルス(EBV)とリンパ網内系疾患】 NK 細胞リンパ腫.

血液・腫瘍科 56(3): 306-313, 2008

24. 山口素子:

私のこの一枚 Intravascular large B-cell lymphoma:十年一昔.

血液フロンティア 18(3): 385-389, 2008

25. 山口素子:

末梢性 T 細胞リンパ腫と NK/T 細胞リンパ腫の治療.

よくわかる悪性リンパ腫のすべて, 飛内賢正編, 永井書店, pp201-213, 2008

26. 鈴木 圭、伊野和子、菅原由美子、水谷実、関根隆夫、片山直之:

Rituximab 併用化学療法により長期生存している human herpesvirus-8 陰性 primary effusion lymphoma の 1 例.

癌と化学療法 35:691-694, 2008

27. 宮崎香奈、山口素子:

特集/リンパ系腫瘍の遺伝子発現とその臨床的意義 びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫における遺伝子発現とその臨床的意義 血液フロンティア 18(6):897-904, 2008

28. 藤枝敦史、山口素子:

ホジキンリンパ腫に対する移植

みんなに役立つ造血幹細胞移植の基礎と臨床(下巻)175-178,2008

29. 和田英夫、野村英毅:

【透析患者診療のための診断基準・重症度スコア 適切な病態評価のために】臓器 別のアプローチ 感染症 播種性血管内凝固症候群(DIC) 臨床透析 24(7):996-998, 2008

30. 和田英夫、野村英毅:

【悪性腫瘍と血栓症 基礎と臨床】悪性腫瘍と血栓症発症のメカニズム 2)癌細胞由来因子と血栓形成

血液フロンティア 18(10):1563-1568, 2008

31. 西井一浩:

Ph 陽性急性リンパ性白血病の治療 Mebio 25;72-75, 2008

32. 池田裕明 珠玖 洋:

がん免疫療法の現状

侵襲と免疫 17(4):19-26, 2008

33. 西川博嘉、珠玖 洋:

【ワクチン 課題解決と新規品への期待】研究動向 基礎研究 DNA ワクチン 日本臨床 66(10):1867-1871, 2008

34. 斎藤佳菜子、北野滋久、水野聡朗ほか:

ケーススタディ乳がん 処方の読み方とらえ方 Rp「レシピ」冬号 第8巻1号、16-22、2009

35. 星野奈月、木下寬也:

抗がん治療中からの緩和ケア医の参加 腫瘍内科 2(4):314-321, 2008

36. 田中匡介, 竹井謙之:

消化器内科学 拡大内視鏡による胃粘膜の表面パターン分類

医学のあゆみ 226(2):189-190, 2008

37. 松崎晋平、真口宏介、高橋邦幸、潟沼朗生、小山内学、浦田孝広、深澤光晴、土屋貴愛、栗田 亮、一箭珠貴:

十二指腸乳頭部腫瘍に対する内視鏡的乳頭切除術をどう行うか 消化器の臨床 11(3):254-259, 2008

38. 兼児敏浩:

死亡事例検討会における Ai 活用 ~医療安全管理者の視点から~ 医療安全 No.15:48-49,2008

39. 兼児敏浩:

全死亡症例の「医療の質・倫理検討委員会」での検討 医療安全 No.18:43-45, 2008

40. 兼児敏浩:

リスクマネジャーの1週間 患者安全推進ジャーナル No.22:18-21, 2008

41. 中瀬一則:

同種造血幹細胞移植後のウイルス感染症の診断.

三重医報 573: 34-36, 2008

42. 中瀬一則:

がん診療連携拠点病院の役割.

三重大学医学部 News 162:11-17,2008

43. 中瀬一則:

三重大学がんセンターの活動.

病院ニュース・みえだい 36:16-18,2008